



おおぞら

長井市立致芳小学校だより
令和元年7月12日
第7号

校是「和致芳」

授業参観・PTA研修会 ありがとうございました

6月29日(土)は、授業参観並びにPTA研修会にお越しいただき、ありがとうございました。授業では「6・7月～あいさつから、ひびきあう学び～」とし、元気なあいさつからスタートして学習に集中して頑張っている姿を参観していただきました。

また、PTA研修会では、昨年度から取り組んでいる「心のパワーアップ活動」を推進するための研修会『親子でエクササイズ』(親子参加型の研修会)を行いました。講師の山形大学地域教育文化学部教授 鈴木和弘先生に、親子でのふれあいをもちながら体力や運動能力を高めるエクササイズを紹介していただき、親子で、兄弟姉妹で、同級生と、担任と等、ペアやグループを組んで体を動かし、笑顔が体育館いっぱいに広がった有意義な研修会となりました。参加してくださった保護者の皆様、企画・運営を担当してくださったPTA研修部・環境衛生部の皆様、ありがとうございました。

【今年度の合いことば】

いつでも どこでも だれにでも
「えがお」で「おはようございます!」
「えがお」で「ありがとうございます!」

あいさつから、ひびきあう仲間・学び・挑戦!



<PTA研修会の感想より>

- 一度目の参加で楽しかったことを思い出し、今回も参加させてもらいました。子どもと向き合い、ふれ合う時間が大切だということを改めて感じました。ありがとうございました。(母)
- 普段見ることが出来ない学校での一面を見られたこと、一緒に体を動かしてコミュニケーションをとれたことが有意義な時間となりました。(父)
- 親子でエクササイズする機会があまりないので、スキンシップとなり大変良かったです。(母)
- 体を動かし、子どもと一緒にすごく楽しめました。みんな笑顔でとても良い研修会だったと思います。本当に多くの保護者が集まったいい機会をありがとうございました。(父)
- 楽しく参加させていただきました。お風呂上りなどのちょっとした時間を利用してスキンシップを図りながらエクササイズを楽しみたいと思います。研修の企画をありがとうございます。

心豊かな子どもに

今年度も、PTA母親倶楽部の皆様による読み聞かせ、長井小町の会の皆様による昔語りをさせていただいております。ありがとうございます。



第1回6月17日(月)より



第1回7月8日(月)より

学校運営協議会6/25 ~あいさつ・安心安全・学び~

6月25日(火)に今年度の第1回学校運営協議会を開催しました。委員の皆様には授業を参観していただき、その後、今年度の学校経営の方針や教育活動、子ども達の様子、「あいさつ・安心安全・学び」等について話し合いを行いました。

今年度の学校運営協議会委員 (敬称は略させていただきます)

会長・副会長	(会長)	(副会長)
委員		
教育委員会		
学校		



地域の皆様、子ども達・学校を、いつも見守り支えていただき、ありがとうございます！

◆「あいさつ・安心安全・学び」については次のような情報共有と話し合いを行いました。

○あいさつ運動や登下校の見守り活動、通学路の安全確保にかかわって

- ・北中でもあいさつを大切にしている。「いつでも どこでも だれにでも」習慣づけていくことは難しいことだが、大切だと感じている。
- ・小さいうちからあいさつは大切だと教えており、力を入れている。学童でも「お帰り」と声をかけ、「ただいま」とあいさつすることを指導している。
- ・PTA あいさつ運動を開始している。大きな声でのあいさつは、何かあった時の自己防衛としても家で教えていきたい。
- ・あいさつ運動では、PTA だけでなく地域の方も取り組んでいただき、地域の方へのあいさつの笑顔がよかった。地域の方々にもいつも見守っていただいているからだと感じた。PTA もがんばっていききたい。
(6/25 致芳更生保護女性部会様にあいさつ運動を行っていただきました。)
- ・下校時、コミセン前の横断歩道に見守り隊の方が立ってくださっている。学童でも横断歩道の渡り方を指導しているので、学校でも指導をお願いしたい。
- ・夏休みになると子どもたちの西側と東側の交流が予想される。東側は国道で車の量もスピードも心配である。「自分の命を自分で守る」ために学校でも取り上げて指導してほしい。
- ・熊や地震等への対応では、PTA 事務局でも自主的に連絡を取り合い、できる範囲で点検や巡回を行っていききたい。



北中あいさつ運動



PTA あいさつ運動



致芳っ子見守り隊対面式

○地域の「ひと・もの・こと」にふれ親しむ学び、学習支援や「学校における働き方改革」にかかわって

- ・五十川獅子踊りでは、大人の踊りの復活復興がすばらしかった。往年の方、夫婦で、親子で参加されている。最年少は高校生。こういったことも地域の教育の一環だろう。地域文化传承活動は学校教育とつながる。これからプログラミング教育等も入ってくるが、どこに軸をおいてやっていくか考え、さらにいい教育を進めていってほしい。
- ・少年少女五十川獅子踊りでは、踊りがなぜこの地域におこったのか等も子ども達に伝えていきたい。活動や学習にそういう時間があれば嬉しいし、お願いしたい。
- ・獅子踊りを通しての大人と子ども達との交流・ふれあいを大切にしたい。獅子踊りを復活させた五十川の団結すばらしい。ああいう姿を子ども達に見せたい。
- ・先生方の長時間労働は昔から言われている。地区は学校に期待するものがある。期待に応えようと先生はしてくれ、サービス残業になっているのだろう。すぐは解決しないだろうが、学校が頑張っていることを理解していきたい。
- ・「学校における働き方改革」にかかわって、PTA でも水曜日の会議を入れないようにした。早朝作業のやり方等も少しずつ変更をしている。

◆情報共有・話し合いから

- ◎しなければならぬことがたくさんあり、難しいことだが、大切にしたいことを見失わずに行うことが大事。
- ◎地域と家庭と学校と「当事者」となって他人事ではなく、自分事として考えていくことを大切にしたい。